

## 背景・課題

県内で最も有機農業が盛んな地域である喜多方市は、東日本大震災による原子力災害の影響により、震災前の作付面積までには回復していない状況の中、社会全体の持続的な発展に貢献するために、有機農業による、農業生産と自然環境との調和のための基本的な取組を実践し、将来に継承していくことを目指している。

## 成果目標

- 令和7年度の有機農業面積（水稲）1.3ha
- 令和10年度の有機農業面積（水稲）1.6ha

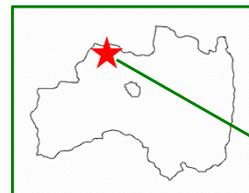
## 取組の内容

## 生産

環境保全型農業直接支払交付金に取り組む農業者等を対象とした販路拡大に関するセミナーの開催や有機栽培技術に関するパンフレットの配布。

## 消費

市内におけるマルシェの開催や市川市、東大和市等友好都市におけるイベント出展をとおして、本市の有機農業の取組や有機農産物に対する消費者の認知度の向上、販売機会の拡大を図る。



喜多方市

## 構成員

JA、認定農業者協議会、指導農業士会、観光物産協議会、地元量販店、農業共済組合、土地改良区連絡協議会、県農林事務所、農業委員会、喜多方市等

## 品目

水稲



田んぼの生きもの調査

取組時期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月



県外イベントへの出展



栽培技術の普及

## 普及に向けた取組

交付金事業の取組により、有機農業面積が拡大し、環境負荷低減が図られるだけでなく、全国的に有機農業の産地として認知度が高まることにより、本市で有機農業に取り組もうとする新規就農者の増加や、有機農業の産地としての知名度を生かした商品開発等により販売促進、観光誘客を促し、地域経済の活性化を図る。

## 問い合わせ先

喜多方市環境にやさしい農業推進協議会  
事務局 福島県喜多方市産業部農業振興課 TEL：0241-24-5235